福山市

当初設計

2026年度

明神農道・8-1

福山市　　鞆町後地　　町　　地内

農道改良工事　　実施設計書

工事概要	当初設計	
	工事延長　L=532.0m 除草　A=280m2 転落防止柵　L=142m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、明神農道改良工事・8-1に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第3節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第4節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第4章　施工条件

第1節　樹木のせん定及び伐採時の施工管理

1.）高木（せん定・伐採）（H=3.0m以上）
施行前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。
せん定樹木の幹周（胸高約１．２０ｍ）を測定し写真管理すること。

2.）中低木（せん定・伐採）
施行前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。
せん定後の樹高・幅・長さを測定し写真管理すること。

3.）下枝せん定
下枝せん定とは、地面より高さ３．００ｍまでの支障となる枝並びに道路、または隣接する家屋等に侵入している枝等を付根から刈り取ることを言う。
施工前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。

4.）清掃
施行前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

5.）除草
施工前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

6.）薬剤散布
施工状況及び薬剤使用量を写真管理すること。

7.）処分
積込前と積込後の状況を写真管理する。その際には、黒板に「廃棄物搬入届兼許可伝票ナンバー」を明記し写真内へ表示すること。

8.）伐採
施工前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

9.）植栽
施工前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

（留意事項）
剪定を実施した樹木（サクラ）の枝等の切断面に、切口養生剤を塗布すること。

第5章　その他

第1節　福山市週休２日適用工事について

本工事は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日適用工事の対象である。詳細については、(別紙)福山市週休２日適用工事実施要領によるものとし、週休２日達成時に、経費の補正はなく、工事成績評定の評価を行うものとする。

福山市週休２日適用工事実施要領

（趣旨）

第１条　この要領は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする週休２日適用工事の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第２条　この要領において「週休２日適用工事」とは、次条に規定する工事をいう。

２　この要領において「週休２日」とは、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定める条件を満たすものをいう。

(1)　完全週休２日（土日）　対象期間の全ての週（原則として、土曜日から金曜日までの７日間とする。以下同じ。）ごとに現場閉所又は現場休息（以下「現場閉所等」という。）を原則として土曜日及び日曜日に指定し、１週間に２日以上の現場閉所等を行うものをいう。

(2)　月単位の週休２日　対象期間の全ての月ごとに現場閉所等の日数が、４週８休（現場閉所等の割合が28.5％（８日／28日）以上のものをいう。以下同じ。）以上であるものをいう。

３　この要領において「現場閉所」とは、巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。

４　この要領において「現場休息」とは、分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて１日を通して現場作業が無い状態をいう。

５　この要領において「対象期間」とは、工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間（契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。）を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。

(1)　年末年始６日間及び夏季休暇３日間

(2)　工場製作のみが行われている期間

(3)　災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間

（対象工事）

第３条　週休２日適用工事の対象となる工事は、請負設計金額が５００万円以上の工事のうち、発注者が指定したものとする。

２　前項の規定にかかわらず、災害復旧工事等の緊急を要する工事及び施工に必要な実日数が短い工事（原則として、実日数が20日以内のもの）は除くものとする。

３　発注者は、第１項の工事を発注する場合は、入札公告及び特記仕様書又は現場説明書に週休２日適用工事である旨を明記するものとする。

（実施方法）

第４条　週休２日は、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定めるところにより実施す

るものとする。

(1) 完全週休２日（土日）　第２条第２項第１号に定めるところにより実施するものとする。ただし、対象期間内のうち、日数が７日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで実施できるものとする。

(2) 月単位の週休２日　第２条第２項第２号に定めるところにより実施するものとする。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では４週８休に満たない月又は日数が28日に満たない月においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより実施できるものとする。

２　受注者は、工事着手までに監督員に対し、週休２日の実施の有無及び実施する週休２日の区分について申し出るとともに、実施する場合は、現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（様式１）（以下「計画表」という。）を提出するものとする。なお、工事着手前に週休２日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休２日を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

３　受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

(1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合

(2) その他工程の都合上やむを得ない場合

４　受注者は、当該工事が週休２日適用工事である旨を土木工事（港湾工事を含む。）及び農林工事にあっては標示板の見えやすい位置に記載して工事現場に設置し、建築工事にあっては施設管理者の承諾を得て公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。この場合において、記載内容は、別記様式に定めるものを基本とするものとする。

５　受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月７日（７日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

６　発注者は、受注者の週休２日を理由とする工期延長の請求については、認めないものとする。

７　受注者は、週休２日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

（工事成績評定）

第５条　完全週休２日（土日）又は月単位の週休２日を達成したときは、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

２　週休２日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

３　請負金額が５００万円未満の工事は、工事成績評定を行わないものとする。

（提出書類の虚偽）

第６条　受注者が計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行ったときは、指名除外措置の対象となる場合がある。

（その他）

第７条　この要領に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

附　則

この要領は、２０２４年（令和６年）４月２５日から施行する。

附　則

この要領は、２０２４年（令和６年）６月１０日から施行する。

附　則

この要領は、２０２５年（令和７年）６月１日（第４条第４項及び別記様式中農林工事に係る部分については、２０２５年（令和７年）１０月１日）から施行し、それぞれ改正後の規定の施行の日以後に積算した工事について適用する。

附　則

この要領は、２０２６年（令和８年）１０月１日から施行する。

別記様式

① 土木工事及び農林工事



② 建築工事

週休2日

適用工事

（Ａ３サイズ以上）

③ 共通

週休２日適用工事

この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休２日の確保に取り組む工事です。

発注者：福山市〇〇〇〇〇課

受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

（Ａ３サイズ以上）

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-08.10.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015～)	
	当世代	前世代
諸経費工種	04 道路改良工事	
工事費端数区分	01 千円未満切捨	
週休補正区分	00 補正なし	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
契約保証費区分	01 金銭的保証(0.04%)	
前払支出割合区分	00 補正なし	
軽油区分	00 一般軽油使用	
復興補正区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
本工事費					
道路改良工事	1	式			レベル１
土工	1	式			レベル２
掘削工	1	式			レベル３
土砂掘削	1	式			レベル４
掘削 土砂 現場制約あり	4	m3			00 単第　0 -0001号表
人力小運搬（土砂類、生コン、木材） 土砂、砕石等 １２０m未満	4	m3			00 単第　0 -0002号表
土砂等運搬	1	式			レベル４
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し　距離6.5km以下(5.0km超)	4	m3			00 単第　0 -0003号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
建設発生土等処分費	4	m3			00
法面工	1	式			レベル２
植生工	1	式			レベル３
除草	1	式			レベル４
人力除草	280	m2			00 単第　0 -0004号表
人力小運搬（土砂類、生コン、木材） 木材 １２０m未満	55	m3			00 単第　0 -0005号表
運搬（伐開・除根・除草） 運搬距離45ｋｍ	55	空m3			00 単第　0 -0006号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
草類　処分費	55	m3			00
伐木	1	式			レベル４
伐木 人力 幹周120以上150未満	3	本			00 単第　0 -0008号表
伐木 人力 幹周150以上200未満	1	本			00 単第　0 -0009号表
人力小運搬（土砂類、生コン、木材） 木材 １２０ｍ未満	17	m3			00 単第　0 -0005号表
運搬（伐開・除根・除草） 運搬距離19ｋｍ	17	空m3			00 単第　0 -0010号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
木根・竹　処分費	17	m3			00
付帯施設工	1	式			レベル２

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
安全施設工	1	式			レベル３
横断・転落防止柵	1	式			レベル４
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料別途	52	m			00 単第　0 -0011号表
転落防止柵 H11004段ビーム景観色ｺﾝｸﾘｰﾄ建込式	52	m			00
防護柵等の支柱削孔 φ１５０㎜以下	18	本			00 単第　0 -0012号表
横断・転落防止柵 アンカーボルト固定 材料別途 [規]100m未満	90	m			00 単第　0 -0014号表
転落防止柵 4段ビームH1100景観色 ベースプレート式	90	m			00
人力小運搬（二次製品、管類、鋼材等） 手車運搬（コンクリート二次製品類） １００m未満	2	t			00 単第　0 -0015号表
人力小運搬（土砂類、生コン、木材） 土砂、砕石等 １００m未満	0.02	m3			00 単第　0 -0016号表

本工事費　　内訳表

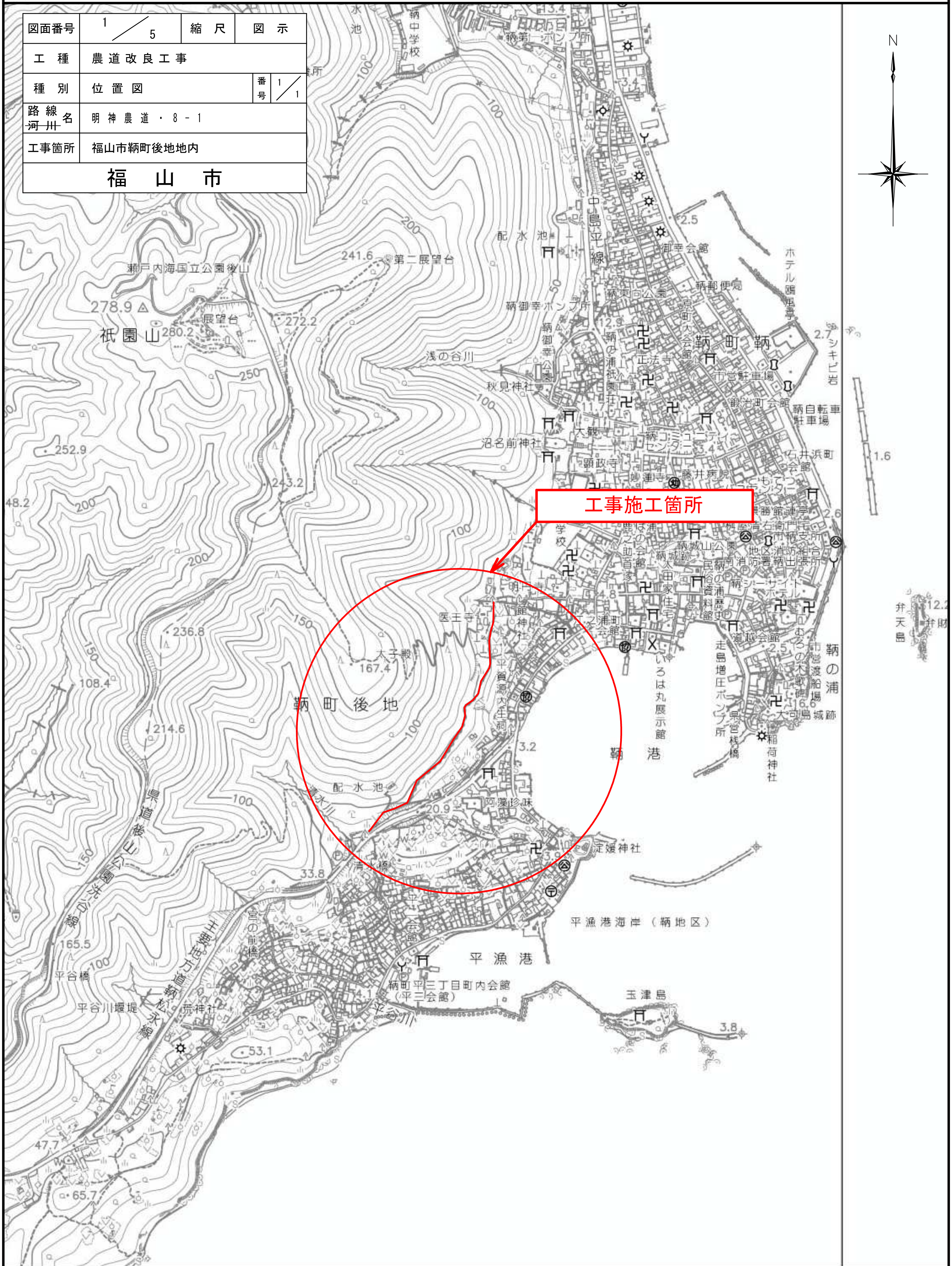
費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4㎞以下(10.9㎞超)	0.02	m3			00 単第　0 -0017号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.04	t			00
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格計＊＊					
＊＊消費税相当額計＊＊					
＊＊請負工事費計＊＊					

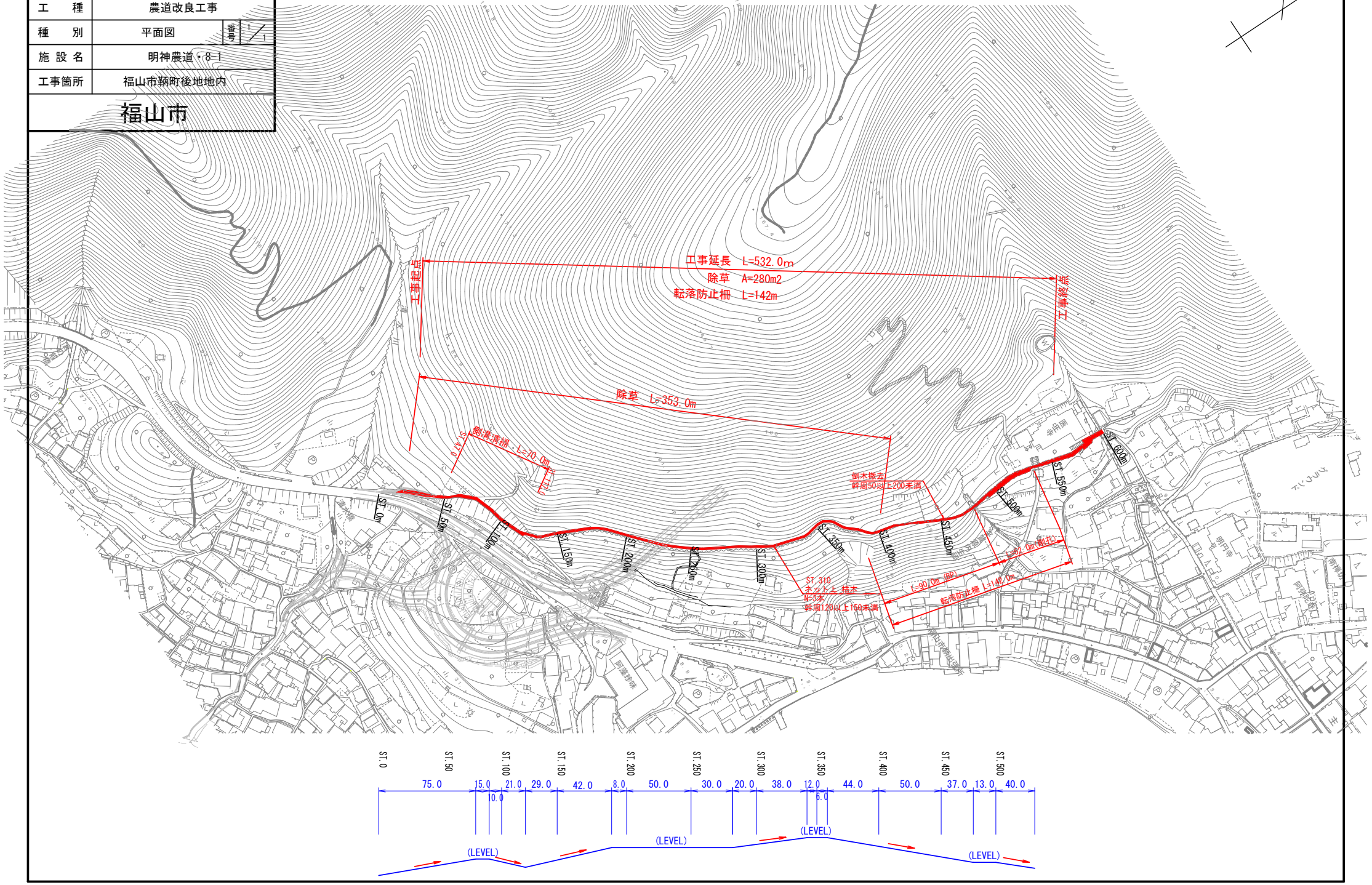
位　置　図 S=1/10,000

図面番号	1／5	縮　尺	図　示
工　種	農道改良工事		
種　別	位置図	番号	1／1
路線名	明神農道・8－1		
工事箇所	福山市鞆町後地地内		
福　山　市			



図面番号	2/5	縮　尺	S=1:2500
工　　種	農道改良工事		
種　　別	平面図	番号	1/1
施 設 名	明神農道・8-1		
工事箇所	福山市鞆町後地地内		

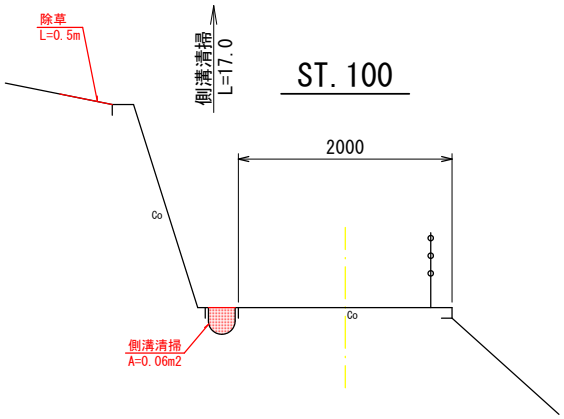
福山市



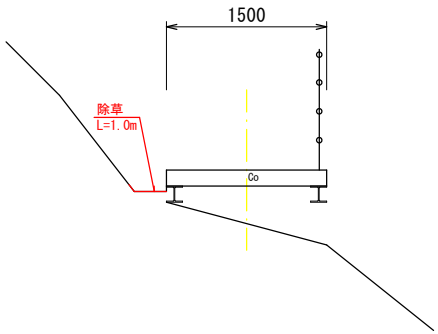
図面番号	3/5	縮　尺	S=1:50
工　　種	農道改良工事		
種　　別	横断面図	番号	1/1
施 設 名	明神農道・8-1		
工事箇所	福山市鞆町後地地内		
福山市			

横断面図

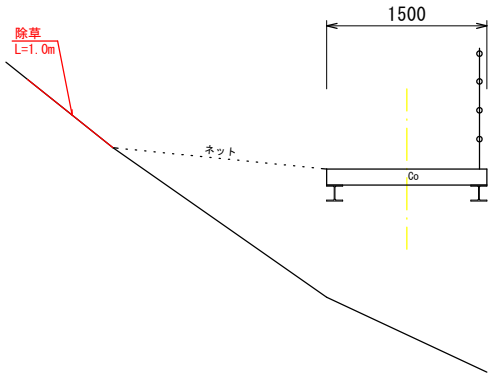
ST. 100



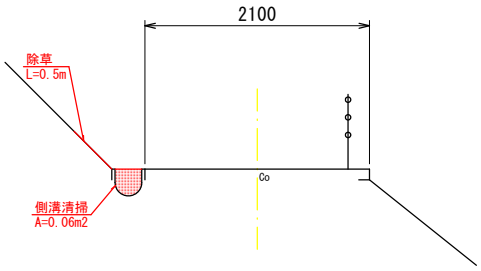
ST. 200



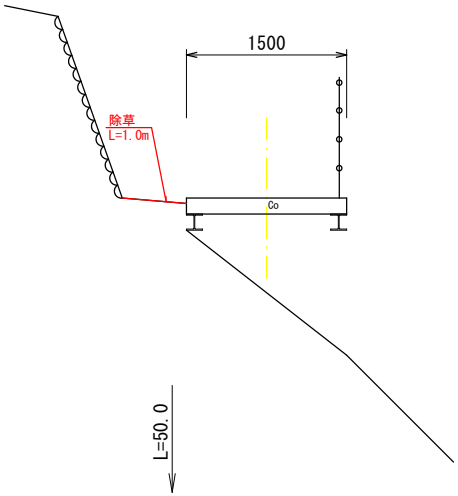
ST. 300



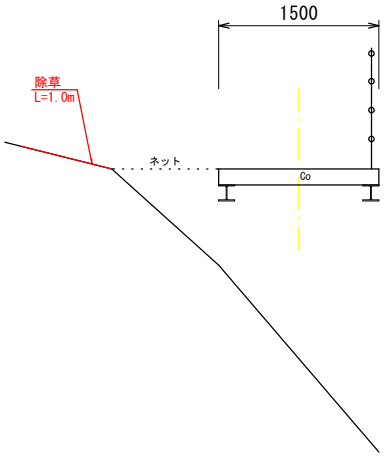
ST. 47



ST. 150



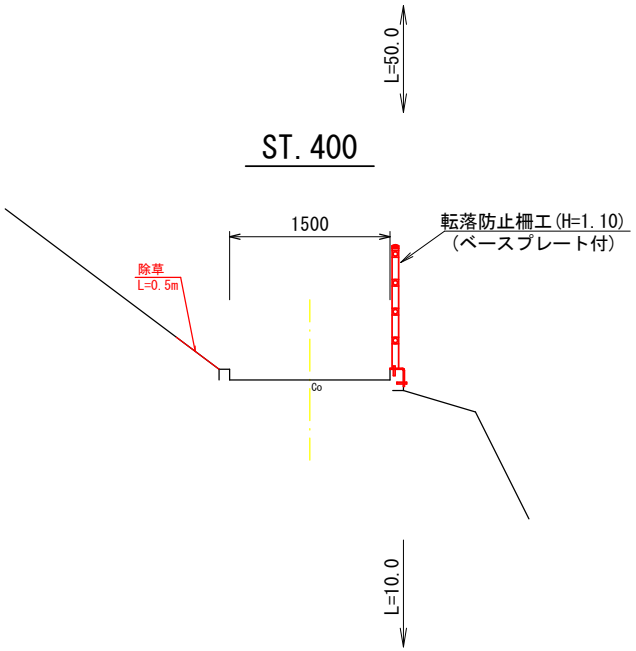
ST. 250



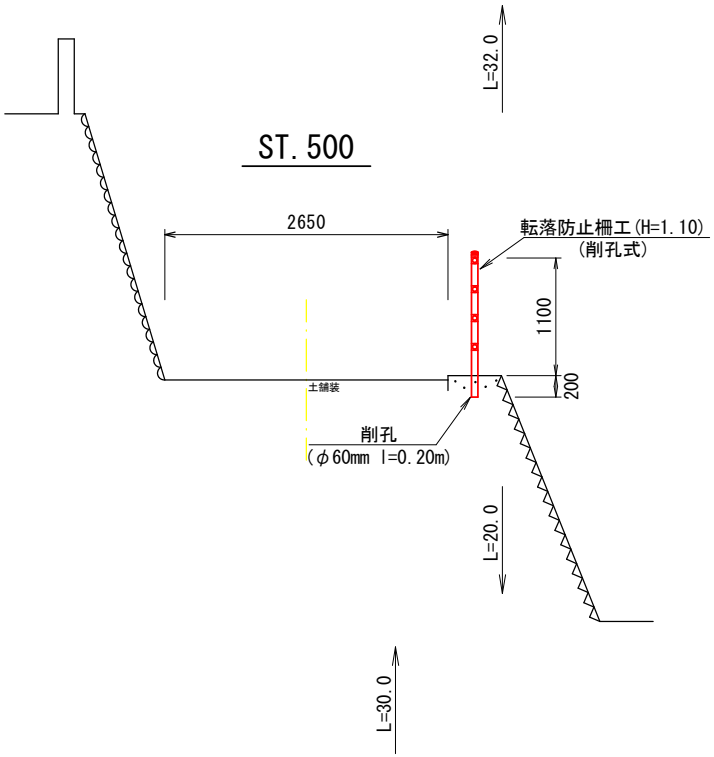
図面番号	4/5	縮　尺	S=1:50
工　　種	農道改良工事		
種　　別	横断面図	番号	1/1
施 設 名	明神農道・8-1		
工事箇所	福山市鞆町後地地内		
福山市			

横断面図

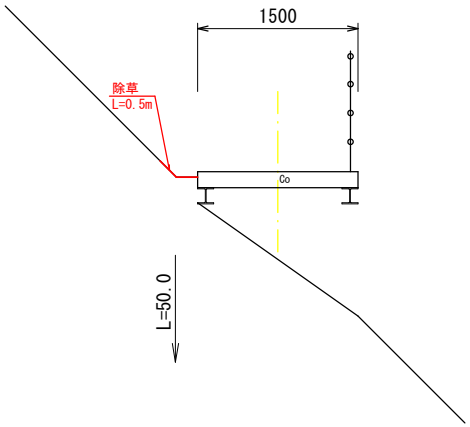
ST. 400



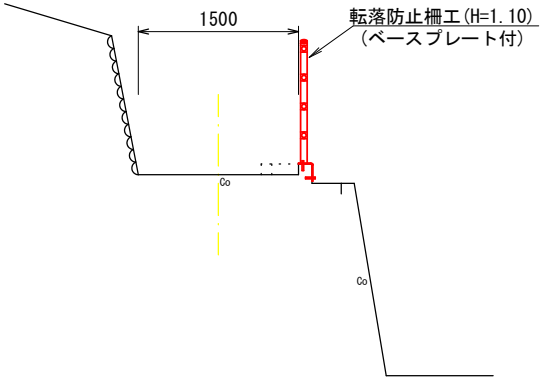
ST. 500



ST. 350



ST. 450



図面番号	5／5	縮　尺	図示
工　　種	農道改良工事		
種　　別	構造図	番号	1／1
施 設 名	明神農道・8-1		
工事箇所	福山市鞆町後地地内		
福山市			

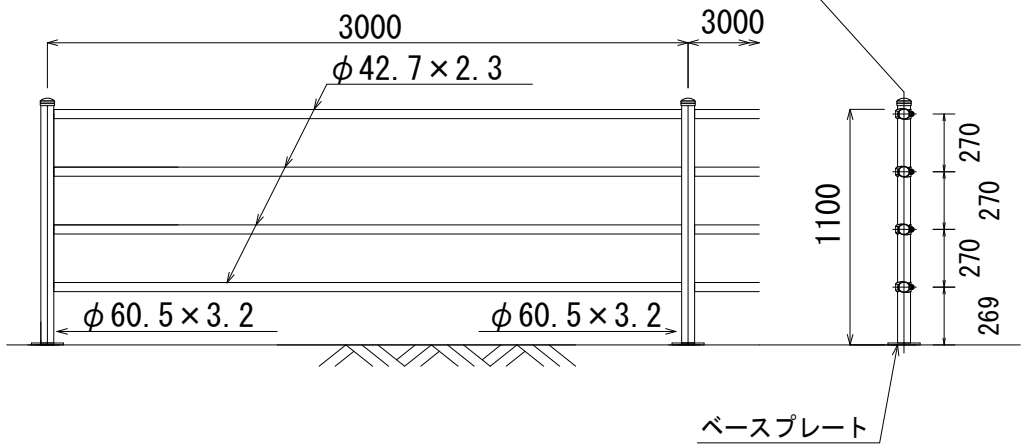
転落防止柵(H=1.10m)構造図

S=1:25

転落防止柵(P種)

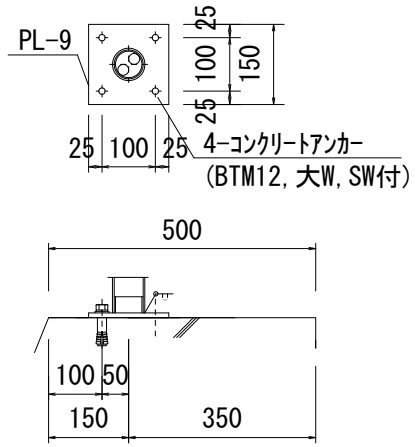
センタービーム，４段ビーム，支柱天反射体付

アンカーボルト固定



ベースプレート詳細図　S=1:10

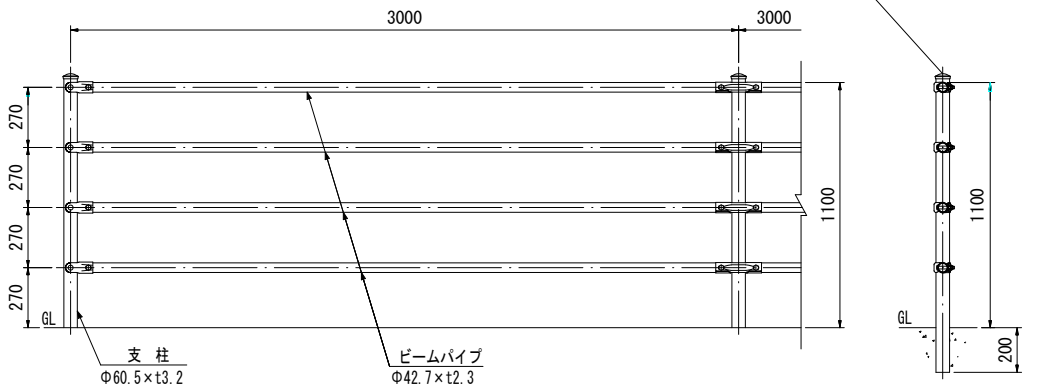
（アンカーボルト固定）



転落防止柵(P種)

センタービーム，４段ビーム，支柱天反射体付

コンクリート建込



参考資料

施工単価表

掘削　　SPK26040001　　単第　0 -0001号表

土砂 現場制約あり　　1　　m3　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　6,968.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=3　現場制約あり		

施 工 単 価 表

人力小運搬（土砂類、生コン、木材）　　単第　0 -0002号表

土砂、砕石等　　１２０m未満　　1　　m3　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
普通作業員	0.40	人			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　　土砂、砕石等			B=6　　１２０m未満		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK26040002　　単第　0 -0003号表

現場制約あり　土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離6.5km以下(5.0km超)　　1　m3　当り

機械構成比:　19.09%　労務構成比:　72.09%　材料構成比:　8.82%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　4,580.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　現場制約あり C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=29　距離6.5km以下(5.0km超)			B=7　人力 D=1　DID区間無し		

人力除草

施 工 単 価 表

単第 0 -0004号表

1000 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.97	人			
普通作業員	6.8	人			
諸雑費	2	%			
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			

施 工 単 価 表

人力小運搬（土砂類、生コン、木材）　　単第　0 -0005号表

木材　　１２０m未満　　1　　m3　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
普通作業員	0.14	人			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=3　　木材			B=6　　１２０m未満		

施 工 単 価 表

運搬（伐開・除根・除草）　　単第　0 -0006号表

運搬距離45ｋｍ　　100　　空m3　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
機-22_ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル_通称10t積級	8.30	日			単第　0-0007号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	空m3			
＊＊単位当り＊＊	1	空m3			
A=45　　運搬距離（ｋｍ）			B=1　　路面状況：良好		

施 工 単 価 表

単第 0 -0007号表

機-22_ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル_通称10t積級

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	60.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 通称10t積級	1.30	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック １０ｔ（良）	1.30	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=5 オンロード・ディーゼル_通称10t積級 C=60 軽油消費量（L/日） E=1 路面状況:良好 G=0 労務単価の夜間等割増率			B=1 運転労務数量（人/日） D=1.3 機械損料数量（供用日/日） F=1		

伐木

施 工 単 価 表

単第 0 -0008号表

人力　　幹周120以上150未満　　10　本　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
造園工	14.2	人			
普通作業員	7.1	人			
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

伐木

施工単価表

単第 0 -0009号表

人力　　幹周150以上200未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	23.7	人			
普通作業員	11.2	人			
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0010号表

運搬（伐開・除根・除草）
運搬距離19ｋｍ

100 空m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-22_ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル_通称10t積級	2.80	日			単第 0-0007号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	空m3			
＊＊単位当り＊＊	1	空m3			
A=19 運搬距離（ｋｍ）			B=1 路面状況：良好		

施 工 単 価 表

横断・転落防止柵 コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　材料別途

単第 0 -0011号表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1 ビーム式・パネル式 D=2 [規]100m未満 G=1 -			B=14 材料別途 F=1 -		

施 工 単 価 表

単第 0 -0012号表

防護柵等の支柱削孔
φ１５０㎜以下

100 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	3.33	人			0.7*4.76
特殊作業員	4.76	人			1*4.76
普通作業員	4.76	人			1*4.76
コア採取器運転 コア採取器 φ５０～１５０mm	4.76	日			単第 0-0013号表 1*4.76
コアボーリング用 ダイヤモンドビットφ150長70㎜	2.5	個			
コアボーリング用 コアチユーブφ150長250㎜	1.0	本			
コアボーリング用 アダプターφ150長80㎜	0.5	個			
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			
A=1 φ１５０㎜以下					

施 工 単 価 表

単第 0 -0013号表

コア採取器運転
コア採取器 φ５０～１５０mm　　1　日　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	4.00	L			
コアー採取器（コアーボーリングマシン）	1.85	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=1 コア採取器 φ５０～１５０mm C=1.85 機械損料数量（供用日／日）			B=4 軽油消費量（L／日）		

施 工 単 価 表

横断・転落防止柵 アンカーボルト固定　　単第 0 -0014号表

材料別途　　[規]100m未満　　1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設置【手間のみ】 アンカーボルト固定 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=2 材料別途 E=1 -			C=2 [規]100m未満 F=1 -		

施 工 単 価 表

人力小運搬（二次製品、管類、鋼材等）　　単第 0 -0015号表
手車運搬（コンクリート二次製品類）　　１００m未満　　1　　t　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数　量	単 位	単　価	金　額	備　考
普通作業員	0.29	人			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	t			
A=1　手車運搬（コンクリート二次製品類）			B=5　１００m未満		

施 工 単 価 表

人力小運搬（土砂類、生コン、木材）　　単第 0 -0016号表

土砂、砕石等　　１００m未満　　1　　m3　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.39	人			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　土砂、砕石等			B=5　１００m未満		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第　0 -0017号表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　労務構成比:　46.18%　材料構成比:　14.79%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,200.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=50　運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

数量集計表　　道路名：明神農道

工種・施工名称等	種　別	細　別	規　格	単　位	数　量	計上数量	備　考
土工	掘削			m3	4.2	4	計第1表より
	運搬			m3	4.2	4	
	処分			m3	4.2	4	
植生工	除草			m2	276.5	280	計第2表より
	運搬処分			m3	55.3	55	0.2m3/m2
	伐木	幹周120以上150未満		本	3	3	
		幹周150以上200未満		本	1	1	
	処分量	幹周120以上150未満		m3	10.17		
		=本数(3)×π/4×幹周(1.2)^2×樹高(3)×係数(0.5)×2(木・根)					
		幹周150以上200未満		m3	7.07		
		=本数(1)×π/4×幹周(1.5)^2×樹高(4)×係数(0.5)×2(木・根)					
		計		m3	17.24	17	
転落防止工	転落防止柵	転落防止柵	参考重量12.1kg/m	m	52	52	
		削孔	0.001m3/孔	孔	18	18	
		Co殻運搬		m3	0.018	0.02	
		人力小運搬		m3	0.018	0.02	
		Co殻処分	2.35t/m3	t	0.0423	0.04	
		ベースプレート式	参考重量12.9kg/m	m	90	90	
	運搬			t	1.79	2	=12.1×52+12.9×90

土工 数量計算書

計第1表

測 点	距 離	掘削(C)			備 考	距 離	盛土			備 考
		断 面	平 均	立 積			断 面	平 均	立 積	
ST.0										
ST.20										
ST.47		0.06								
ST.100	53.0	0.06	0.06	3.2						
	17.0	0.06	0.06	1.0						
ST.150										
ST.200										
ST.250										
ST.300										
ST.350										
ST.400										
ST.450										
ST.500										
ST.550										
ST.600										
				m3					m3	
合 計	70			4.2						

植生工 数量計算書

計第2表

測 点	距 離	除草			備 考	距 離				備 考
		断 面	平 均	平 積			断 面	平 均	立 積	
ST.0										
ST.20										
ST.47		0.5								
ST.100	53.0	0.5	0.5	26.5						
ST.100		1.0								
ST.150	50.0	1.0	1.0	50.0						
ST.200	50.0	1.0	1.0	50.0						
ST.250	50.0	1.0	1.0	50.0						
ST.300	50.0	1.0	1.0	50.0						
ST.300		0.5								
ST.350	50.0	0.5	0.5	25.0						
ST.400	50.0	0.5	0.5	25.0						
ST.450										
ST.500										
ST.550										
ST.600										
					m2				m3	
合 計	353			276.5						